

## 佐久地域つながろう・つなげよう意見交換会 概要

令和4年9月28日(水) 19:00~20:40

佐久合同庁舎 404号会議室

### ■ テーマ

更なる移住・二地域居住の推進

### ■ 参加者

#### ○ 県民

佐久地域への移住者 5名

#### ○ 県

佐久地域振興局長 高橋 功、企画振興課長 鷹野 裕司、企画振興課員

### ■ 主な意見

- ・田舎だというのが、都会と変わらず普通に生活ができる。すべてがそろう環境にある。
- ・田舎だと近所での人間関係が閉鎖的かと思っていたが、そんなことはなくおおらかで気さくに仲間に入れてくれて、面倒見が良い。
- ・東京の会社へ週1~2回新幹線で通勤しているが、佐久平駅から乗ると同じようにパソコンを開いている人達が結構乗っていて驚いている。
- ・移住相談を受けているが、佐久地域が良くて移住したいという相談は今まで1度もない。周りの移住者を見ても、子どもの教育や新幹線で通える範囲などの条件を考えるとたまたま佐久地域を選んだという方が多い。
- ・転職により収入が減る。収入が減るため、移住をあきらめる人もいる。
- ・こちらで生活するには車が必要で、そういった経費がかかる。ライフライン(燃料、電気、水道等)にも結構経費がかかると感じる。
- ・移住者同士で、季節ごとのイベントを企画し交流している。それぞれの移住者の特技を活かしたイベントができている。濃すぎず程よい距離感でお付き合いができている。また、地元の方ともイベントを計画し交流をしている。ご近所付き合いが地域活動につながっているように感じる。
- ・シニアのコミュニティは活発だが、若者のコミュニティはあまりないように感じる。
- ・病気で体調が悪い時などに、近所や知り合いが食事の面など助けてくれた。東京では有り得ない経験ができた。非常に温かく感じた。
- ・地区の役員をやったおかげで知り合いが増えた。わからないことは周りの方がサポートしてくれた。ただ、地区の行事や会費など住んではじめて知ることが多い。地区の情報は移住前に知りたかった。
- ・移住することに対して、奥さんの反対などは特になかった。奥さんの出身地であったり子どもの進学だったりしたため、賛同してくれた。
- ・移住に関しては、移住するというよりは、ただ引っ越しをする感覚。その場所が自分に合

えば住み続けるし、合わなければ別の場所へ行く。

- ・土地や持ち家があるわけではないので、今の場所にこだわりはない。10年後も住んでいるかわからない。

- ・移住に関して一番苦労したのは住むところだった。たまたま運よく良い人と良い家に出会えたので良かったが、中には仕方なく別の場所に住んでいる人もいる。土地や住む場所をもっと整備すれば人は来ると思う。

- ・子育て支援がもっと充実していると思っていたが、特に冬季期間は子どもの遊ぶ場所がない。子どもに対しての環境は今一つに感じることもある。

- ・移住者に対する補助金などいただいてありがたかった。4月から子育て世帯加算が追加されたが、転校の手続きもあり3月に移住したため、対象とならず残念だった。